

4月号

情 報

- ・ 総務委員会（第169回）
- ・ 経済産業省ヒアリング「2026年度第1四半期の切板需要動向報告」
- ・ ZSK景況感アンケート（2026年3月） 集計結果
- ・ 事業委員会（第9回）
- ・ 理事会（第128回）
- ・ 新規賛助会員のご紹介 / 株式会社ボンドバンド
- ・ しぶめし（東北支部）鶴岡市／木村屋 『古鏡』と『マロン』

2026年4月

全国厚板シェアリング工業組合

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館6F

TEL 03-3669-0641 FAX 03-3669-0658

<https://www.tekkoo.jp/zsk>

目 次

1. 今後の会議会合予定	1
2. 主な会議報告	
総務委員会（第169回）	2
経済産業省ヒアリング	2
事業委員会（第9回）	3
理事会（第128回）	4
支部総会	6
3. 経済産業省ヒアリング資料	
2026年度第1四半期の切板需要動向	7
ZSK景況感アンケート（2026年3月） 集計結果	12
4. 新規賛助会員のご紹介	18
株式会社ボンドバンド（賛助会員）	
5. しぶめし	20
（東北支部）鶴岡市／木村屋 『古鏡』と『マロン』	
6. 組合員消息	21
7. 鋼板流通調査（2026年2月）	23

1. 今後の会議会合



支部	開催日時		内容	場所
本部				
2026年	4月			
	5月	29日(金)	16:00 第51回通常総会	グランドニッコー東京台場 B1F シャトレ
			18:00 創立50周年記念パーティー	グランドニッコー東京台場 B1F パレロワイヤル
		30日(土)	ZSK懇親ゴルフ会	木更津ゴルフクラブ
	6月	未定	鉄鋼産業懇談会厚板部会長懇談	JFEスチール
		未定	日本製鐵 建材・厚板営業部懇談	日本製鐵
	29日(月)	12:00 総務委員会(第170回)	未定	
		14:45 経済産業省ヒアリング	経済産業省金属課	
		16:15 定例記者会見	鉄鋼会館6F	
北海道支部				
2026年	4月	未定	担当者会議	(予定) マルキンサトー
	5月	未定	担当者会議	(予定) マルキンサトー
	6月	未定	担当者会議	(予定) マルキンサトー
東北支部				
2026年	4月	21日(火)	支部総会	JALCity仙台
	5月			
	6月			
関東支部				
2026年	4月	20日(月)	15:00 第66期東京支部通常総会	鉄鋼会館(701)
			16:00 第61回模範従業員表彰式	鉄鋼会館(701)
			17:30 記念パーティー	鉄鋼会館(811・813)
		21日(火)	10:30 規格建材部会	WEB会議
	5月	21日(木)	15:00 規格産機部会	WEB会議
	6月	17日(水)	15:00 規格建材部会	鉄鋼会館6F
新潟支部				
2026年	4月	25日頃	9:00 定例会・総会(書面)	WEB会議
	5月	25日頃	9:00 定例会	WEB会議
	6月			
東海支部				
2026年	4月			
	5月	20日(水)	15:00 市場部会	ウインクあいち(名駅)
	6月	24日(水)	第一回役員会	三和鐵鋼
関西支部				
2026年	4月	17日(金)	16:00 第51期 関西支部通常総会	花園会館(京都)
		18日(土)	懇親ゴルフ会	亀岡カントリークラブ
	5月	20日(水)	16:00 例会	WEB会議
	6月	23日(火)	9:30 製鉄所見学+危険体感	神戸製鋼所/加古川製鉄所
中国支部				
2026年	4月			
	5月	22日(金)	16:00 中国支部会	広島市内予定
	6月			
九州支部				
2026年	4月	3日(金)	16:30 九州支部総会	ホテル春慶屋(武雄市)
		4日(土)	8:35 有志ゴルフ会	若木ゴルフ倶楽部
	5月			
	6月			

2. 主な会議報告

以下、敬称略

■総務委員会（第169回）

開催日：2026年3月27日（金） 12:00～14:30

開催方法：鉄鋼会館(806)

出席者：中島理事長、古米総務委員長（副理事長）、大川副理事長、
本田副理事長、生川副理事長、牧内副理事長
オブザーバー：里理事 事務局：染宮

以上8名

議 事：1. 経済産業省ヒアリング内容の確認

2. 直近の予定

3. 2025年度活動について

4. 第128回理事会議案

(1) 2025年度（第51期）決算報告

(2) 2026年度（第52期）予算（案）

(3) 役員改選

5. 組合費値上げに関して

概 要：

第169回総務委員会は2026年3月27日、鉄鋼会館にて開催され、中島理事長をはじめ副理事長および関係者が出席した。議事では、まず経済産業省ヒアリング内容について確認が行われ、市場委員会で報告された内容を基に、2026年度第1四半期の切板需要動向および高炉メーカー懇談会での確認事項を踏まえて整理された内容について、中島理事長より報告がなされた。

次に、直近の予定として、第128回理事会をはじめ、第51回通常総会、創立50周年記念パーティー、ZSK 懇親ゴルフ会等の主要スケジュールについて共有が行われ、各行事に向けた準備状況の確認がなされた。また、2025年度の活動内容について振り返りを行い、年間を通じた事業の進捗および実施状況について確認した。

さらに、第128回理事会に上程予定の議案について審議が行われ、2025年度（第51期）決算報告、2026年度（第52期）予算案、ならびに任期満了に伴う役員改選の各内容について確認した。加えて、組合費の値上げに関しても意見交換が行われ、今後の検討課題として認識を共有した。

以上のとおり、本委員会では当面の重要案件および次期理事会に向けた準備事項について整理が行われ、各事項について引き続き検討および対応を進めていくこととした。

■経済産業省ヒアリング

日 時：2026年3月27日（金） 14:45～15:30

場 所：経済産業省・金属課会議室

出席者：中島理事長、古米総務委員長、本田副理事長、生川副理事長、牧内副理事長
染宮(事務局) 計6名

内 容：「2026年度第1四半期の切板需要動向報告」

需要動向および全国の概況と現状の課題を報告した。

■事業委員会（第9回）

開催日：2026年4月15日（水） 13：30～15：30

開催方法：鉄鋼会館（806）

出席者：副委員長	自見 修真	自見産業(株) 社長
委員	阿部 大祐	阿部鋼材(株) 社長
“	福井 啓二	(株)インスマタル 専務
“	加藤 純也	アカシ(株) 社長
“	清水 昭生	(株)清水 社長
ZSK	染宮 茂	事務局長
オブザーバー		
	平澤 一介	豊鋼材工業株(株) 社長 ZSK九州支部長
	牧内 英樹	伊藤忠丸紅鉄鋼 (元) 事業委員長

以上8名

第9回事業委員会は2026年4月15日、鉄鋼会館にて開催され、自見副委員長をはじめ委員および事務局が出席したほか、次期事業委員長就任予定の平澤氏および退任予定の牧内前事業委員長がオブザーバーとして参加した。なお、牧内氏は3月末をもって会社人事により理事を退任し、当面は自見副委員長が中心となり委員会運営を進める体制となった。

議事では、創立50周年記念事業の進捗確認を中心に検討を行った。参加申込状況については、4月14日時点で総会74社94名、懇親会106社152名、懇親ゴルフ会25社27名と報告され、順調に推移していることが確認された。また、我武者羅応援団によるエール企画については、自見副委員長よりZSK案として取りまとめたシナリオが提示され、委員の意見を反映したうえで同応援団へ参考資料として送付する方針とした。

さらに、周年記念誌については、前編「結成から現在までのZSKに関する紹介」と後編「統計編」の二部構成。全体でA4版約100ページとし、分量は前編70%、後編30%を目安とする。納期は2026年10月末の製本・配布を目標とし、前編原稿は9月20日納品とすることで進める。加えて、前編を制作依頼先に対する制作依頼書を締結し、制作範囲、著作権譲渡、費用および支払条件等について合意した。以上のとおり、50周年記念事業は各施策とも具体化が進んでおり、今後は各担当において着実に準備を進めることとした。

■理事会（第128回）

開催日：2026年4月15日（水） 16:00～17:00

開催方法：HYBRID / 鉄鋼会館(806) & zoom

出席者	(会場)	敬称略、支部	毎社名五十音順
理事長	中島 克英 (東京)	日鉄神鋼シャーリング(株)	取締役副社長
副理事長	古米 孝行 (東京)	J F E 鋼材(株)	代表取締役社長
"	本田 祐司 (関西支部長)	日鉄神鋼シャーリング(株)	代表取締役社長
"	生川 博康 (東海支部長)	三和鐵鋼(株)	代表取締役社長
理事	平澤 一介 (九州支部長)	豊鋼材工業(株)	代表取締役社長
理事	阿部 大祐 (北海道支部長)	阿部鋼材(株)	代表取締役社長
"	多村 嘉人 (新潟支部長)	藤田金属(株)	取締役
"	那須 政美 (東京)	株式会社鋼材店	代表取締役社長
"	堀 紀文 (東京)	J F E 鋼材(株)	取締役
"	水上 孝一 (東京)	神鋼鋼板加工(株)	代表取締役社長
"	長澤 裕介 (東京)	武部産業(株)	代表取締役社長
"	里 嘉郎 (東京)	ワコースチール(株)	代表取締役社長
"	青山 高久 (東海)	株式会社青山商店	代表取締役社長
"	加藤 純也 (東海)	アカシ(株)	代表取締役社長
"	森 繁信 (大阪)	株式会社玉造	代表取締役社長
"	自見 修真 (九州)	自見産業(株)	代表取締役社長
"	岡 哲朗 (九州)	トキワスチール(株)	代表取締役社長
オブザーバー	伊藤忠丸紅鉄鋼(株)	鋼材第一本部長代行兼総括室長	
事務局	牧内 英樹 (全国厚板シャーリング工業組合)	事務局長	
	染宮 茂		

(役員 17 名、オブザーバー 1 名、事務局 1 名)

出席者	(WEB 出席)	敬称略、支部	毎社名五十音順
副理事長	大川 伸幸 (東京)	芝浦シャーリング(株)	代表取締役社長
理事	池田 雅俊 (東北)	株式会社庄内シャーリング	代表取締役社長
"	鈴木 康司 (東海)	鈴木鋼材(株)	代表取締役社長
"	古河 嘉之 (東海)	東海鋼材工業(株)	取締役
"	多田 正彦 (関西)	齊藤鋼材(株)	代表取締役社長
"	瀬戸口 洋 (関西)	ダイコー小和野(株)	代表取締役社長
"	高野 信一 (関西)	J F E 鋼材(株)	大阪事業所長
"	天谷 武 (中国支部長)	太陽サカコー(株)	代表取締役社長

(役員 8 名)

以上 出席者総数 理事 25 名 (理事出席率 100% <25/25>)

議題

1. 理事長挨拶（中島理事長）
2. 書面による臨時理事会及び臨時総会の結果報告
3. 理事会付議事項
 - 2-1 入会審査
 - 2-2 第 51 回通常総会議案
4. その他

次回理事会

(予定) 2026年4月24日（金） 書面臨時総会
第 51 期決算報告及び監査結果の報告

概 要

第 128 回理事会は 2026 年 4 月 15 日、ハイブリッド形式にて開催され、理事 25 名が出席し出席率 100%であった。なお、本理事会は中島理事長が議長として司会進行を行った。冒頭、理事長より挨拶があり、続いて書面にて実施された臨時理事会および臨時総会の結果について報告がなされた。2026 年 3 月 31 日発出の書面による臨時理事会において、役員辞任に伴う補欠選任について審議の結果承認され、これを受けて 4 月 13 日に実施された書面による臨時総会において全会一致で可決された。具体的には、九州支部の牧内英樹副理事長（九州支部長）が会社人事を理由に辞任したことに伴い、九州支部から推薦のあった平澤一介氏（新九州支部長）が理事として選任され、その就任が正式に承認されたものである。さらに、牧内氏の辞任により副理事長が欠員となったことから、同氏の後任として平澤氏を副理事長に選任する件が本理事会に諮られ、審議の結果これも承認された。

続いて理事会付議事項として入会審査が行われ、平和鋼材株式会社（大阪府東大阪市、代表取締役 藤戸達也、関西支部所属）の入会について審議が行われ、入会が承認された。これにより組合の構成はさらに強化されることとなる。

次に、第 51 回通常総会に付議する議案について審議が行われた。決算報告については、税理士による処理および会計監査前の速報値として事務局より報告がなされ、現時点での収支状況が共有された。なお、正式な決算承認については、税理士による処理および会計監査終了後に書面による臨時総会を開催し、改めて承認を諮ることが了承された。このように、手続きの適正性を担保しつつ進める方針が確認された。

また、第 4 号議案「賦課金改定について」は理事長より詳細な説明が行われた。現行の賦課金は 1992 年（平成 4 年）の総会にて決定されて以来、約 34 年にわたり据え置かれてきたが、この間、組合員数の減少により賦課金収入は大きく減少する一方、消費税率の引き上げ（当初 3%からの複数回改定）や交通費・通信費・会議室料等の各種事業運営経費の上昇が続いている状況にある。これに対し、組合としては事業内容の見直しや業務運営の効率化、ICT 活用による WEB 会議の導入などによるコスト削減、さらには賛助会員の拡大による収入増加策など、収支両面からの改善努力を長年にわたり継続してきた。その結果、これまで賦課金改定を行わずに運営を維持してきた経緯がある。しかしながら、近年の継続的な物価上昇により、通常の事業運営経費に加え、周年記念事業に係る費用負担も含めて支出全体が増加しており、現行の賦課金水準では健全な組合財政の維持が困難な状況となっている。このため、今後の安定的な組合運営を確保する観点から、必要最小限の範囲で賦課金の改定を行うものである旨が説明された。改定内容としては、資本金区分ごとに段階的な引き上げを行うものであり、全体としては現行比約 16.7%の増額となる案が示された。対象は 2025 年度末時点で 158 社であり、各区分に応じて適切な負担水準となるよう設計されている。なお、本件については既に全組合員に対してレターを発出し、改定の背景や必要性について理解促進を図るための周知活動を実施済みである。また、賛助会員の賛助会費についても同様の考え方に基づき対応を進めている旨が併せて報告された。

以上のとおり、本理事会では人事に関する重要事項、入会審査および総会議案に関する審議を通じて、組合運営の継続性および健全性の確保に向けた方針が確認された。今後は、決定事項に基づき必要な手続きを着実に進めるとともに、総会に向けた準備を円滑に進めていくこととされた。

■支部総会

各支部における通常総会は以下のとおり開催され、いずれの支部においても提出された議案（2025年度事業報告ならびに決算報告、2026年度事業計画ならびに予算案）は原案どおり可決承認された。なお、全ての支部総会には、本部から中島理事長・染宮事務局長が出席した。

九州支部総会	2026年4月3日	武雄市「ホテル春慶屋」
東海支部総会	2026年4月10日	岐阜市「岐阜グランドホテル」
関西支部総会	2026年4月17日	京都「花園会館」
東京支部総会	2026年4月20日	茅場町「鉄鋼会館」

九州支部総会では、九州支部の牧内英樹（九州支部長）が、会社人事を理由に辞任し、新たに平澤一介氏（豊鋼材工業株式会社 代表取締役社長）が九州支部長に就任した。

東京支部総会では、支部名称の変更が承認され、従来の「東京支部」は「関東支部」へ改称された。本件は、当該支部の活動範囲が東京都にとどまらず関東地域全体に広がっている実態を踏まえ、実態との整合性を図るとともに、対外的な認知性の向上および組織運営の円滑化を目的として名称の見直しに関して採決が行われ承認された。なお、本改称は支部総会終結をもって施行する。

3. 2026年度第1四半期の切板需要動向

全国厚板シャリング工業組合

1. 全体業況

	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度平均
① 切断量	2018	153	147	155	145	150
	2019	143	143	131	126	136
	2020	113	110	117	119	115
	2021	128	125	128	125	127
	2022	128	129	135	125	129
	2023	127	122	123	117	122
	2024	114	107	113	106	110
	2025	108	105	110	110	108
	2026	110				
② 受入	2022	170	162	156	150	160
	2023	145	143	145	144	144
	2024	144	128	126	125	131
	2025	139	128	132	130	132
	2026	130				
③ 出荷	2022	158	161	165	155	160
	2023	155	147	149	141	148
	2024	139	132	134	132	133
	2025	134	130	134	130	132
	2026	130				
④ 期末在庫	2022	463 (293)	466 (289)	441 (267)	415 (268)	—
	2023	387 (250)	374 (254)	363 (244)	372 (264)	—
	2024	387 (278)	376 (287)	355 (265)	335 (254)	—
	2025	350 (262)	346 (266)	336 (251)	336 (258)	—
	2026	336 (258)				

※網掛け部は、事務局推計値。単位：千ト/月平均

(前回推計値との差)	2025年度 3/Q		2025年度 4/Q	
	前回推計	今回	前回推計	今回
切断量 (千ト/月平均)	110	110	105	110
受入 (千ト/月平均)	130	132	125	130
期末在庫 (千ト)	342	336	346	336
在庫率 (%)	266	251	277	258

2. 足元の状況総括

分野別の需要動向としては、建材分野は鉄骨・橋梁ともに過去最低レベルの活動水準が今後も続き、建産機分野も足下は低位で若干の回復は来年度期待という状況。したがって、店売りマーケットでは仕事量不足による市況への下押し圧力は継続したままである。加えて、輸入鋼材や海外鉄骨採用拡大の動きも一部で定着化。また、あらゆるコストは高止まり或いは上昇の状況は変わらない。

需要動向を反映して、当組合の切断量についても低空飛行が続く中、第3四半期の切断量は季節性から例年通り対前期増、また、対前年同期比では連続マイナスは続いているものの、前期に引き続き微減に踏み留まったことから、今後、底打ちも期待したいところ。また、直近、メーカーの値上げ姿勢が広がりつつあり、これを足掛かりに切板市況是正に繋がるように取り組んでいきたい。

改めて、市況の維持や工賃の適正化（取引適正化）を押し進めていくことが一層重要な局面となっている。関係省庁・日本鉄鋼連盟・鉄鋼各社に於かれても、ご支援ご指導をお願いしたい。

3. 全国概況

(1) 概況

日本経済は、今後緩やかな回復が期待されるものの、足元では内外需ともに力強さに欠ける状況が継続している。

国内鉄鋼需要産業別に見ると、四輪車生産は2025年12月に4ヶ月ぶりに増加したが、2026年1月は前年同月比で再び減少を記録した。また、産業機械関連では鋳工業生産は前年同月比微増が継続、建設関連では非住宅着工床面積が1月は前年同月比8ヶ月ぶりに増加する結果となっている。

このような状況下、厚板シャリング業界に於いては、多くの分野で依然仕事量の回復が見られない状況が続いている。また、あらゆるコストの高原状態も続いてきているなか、高止まりしてきた高炉材価格が更に為替影響も含めた原料コストをはじめ諸コストの上昇を背景に足元値上げ要請が始まっており、今後、値上がりしていく見込みである。

当業界としては、取引適正化の取り組みを今まで以上に強化し、着実に需要家への価格転嫁を進めていくことが重要な課題となっている。

(2) 鉄骨

2025年暦年の鉄骨需要は前年比8.4%減の344万トンとなり、3年連続で400万トン割れを記録し、需要低迷が長期化しており、引き続き全国各地で仕事量確保に苦慮している。現状の規模で推移すると、2025年度の需要量は350万トン程度にとどまると見られ、2024年度366万トンを下回る見込みである。

鋼材を含む原材料の高騰から始まった建設コストの高騰継続による建設予算との乖離や建設業界全体での人材不足、図面承認遅れ等による工程のずれ込み影響により、大型案件も含め計画物件の中断や着工延期、計画見直しが依然続いている。当面は需要停滞が続く見込みではあるが、足元レベルを底に早期の需要回復が待たれる。

(3) 橋梁・土木

2025年度橋梁入札量実績は上期までの極めて低位な需要規模(上期実績25千トン)で推移すると、今年度は過去最低となった2024年度(135千トン)を大きく下回り、100千トン割れが必至の状況である。

大阪湾岸西伸線等の大型案件の本格発注が想定される27年度下期以降まで厳しい状況が続く見込みである。

(4) 建機

建機の世界需要については、米国関税影響を踏まえ、北米向けを中心に不透明感が強く、2025年度は前年比減少見込みであるが、日本国内メーカーの生産計画は前年比並みが見込まれる。

日本建設機械工業会が公表している2026年度の建設機械出荷金額予測は、前年度1%増の見通しである。米国の関税影響はあるものの、米国内での投資需要を見込むことに加え欧州向けが回復して微増、3年ぶりにプラスに転じる見込みである。

(5) 産機

2026年1月の工作機械受注金額は、前月比は8.2%の減となったが、前年同月比では7か月連続での増加を記録した。幅広い分野であり、個々に状況は異なると思われるが、自動化・省人化ニーズ等を背景とした需要回復が期待される。

(6) 船舶・その他

日本船舶輸出組合によれば、2026年1月末時点で、日本の造船所は、各社人材不足や機器調達難等による建造ピッチ抑制が継続するなか、手持工事量は3年半以上を引き続き確保している。こうした中で既報のとおり、政府の造船業の設備投資を支援する「造船業再生基金」が設置されることとなり、2035年に現在の建造量を倍増させる目標を掲げ、今後10年間で3500億円規模の財政支援が期待されるが、厚板シャリング業界への効果は限定的と思われる。

2025年度および2026年度の需要は、2024年度ほぼ横ばいの250万トン台の水準で推移していく見込みである。

(7) 店売り

建築・土木関連や産業機械部門での低調継続、建機部門では今後の需要回復の動きが期待されるものの特定のシャーでの仕事量に限られる見込みで、全体的にはシャー仕事量は漸減傾向が続く見込みであることから、市況は弱含みで推移している。

(8) このように厚板シャリング業界を取り巻く環境は厳しいなかではあるが、現状を需要の底と捉えて市況維持、コスト転嫁に注力していく必要がある。

4. 2025年度 活動計画(委員会活動)と実績・予定

(1) 取引適正化委員会

- 1) 取引適正化活動の推進
- 2) ミルシートに関する諸課題改善活動の推進
- 3) DX 推進部会：デジタル庁事業への参画（2025 年度事業）

【主な動き/報告済】

- 2025/5/14 15:30～ 鉄鋼連盟/情報化委員会との意見交換会
- 2025/9/17 15:30～ 鉄鋼連盟/情報化委員会との意見交換会
- 2025/10/9 15:00～ 鋼材品質管理電子化研究会/第 1 回全体会議
- 2025/11/6 13:00～ 鋼材品質管理電子化研究会/第 2 回全体会議
- 2025/11/14 16:00～ 取適法改正説明会@経産省（染宮）
- 2025/11/27 10:00～ 鋼材品質管理電子化研究会/WG2WG3 ミーティング
- 2025/12/9 13:00～ 鋼材品質管理電子化研究会/第 3 回全体会議

【主な動き/今回報告】

- 2026/2/13 13:00～ 鋼材品質管理電子化研究会/第 4 回全体会議（中間報告会）
- 2026/3/11 13:00～ 鋼材品質管理電子化研究会/第 5 回全体会議

(2) 総務委員会

- 1) 本部活動の推進、各支部活動の活性化支援。
- 2) 組合員に対する特定技能制度に関する情報提供・発信、及び行政からの要請・依頼への適切な対応。（ex：育成就労制度）
- 3) 事務局業務の改善支援
- 4) 組合員への情報発信体制再構築の検討

【主な動き/報告済】

- 2025/6/24 12:00～ 鉄鋼会館 総務委員会（第 166 回）@鉄鋼会館 806
- 14:45～ 経済産業省ヒアリング @経済産業省
- 16:15～ 定例記者会見 @鉄鋼会館 6F
- 2025/9/26 12:00～ 鉄鋼会館 総務委員会（第 167 回）@鉄鋼会館 806
- 14:45～ 経済産業省ヒアリング @経済産業省
- 16:15～ 定例記者会見 @鉄鋼会館 6F
- 2025/12/25 11:00～ 鉄鋼会館 総務委員会（第 168 回）@鉄鋼会館 806
- 14:45～ 経済産業省ヒアリング @経済産業省
- 16:15～ 定例記者会見 @鉄鋼会館 6F

【主な動き/今回報告】

- 2026/3/27 11:00～ 鉄鋼会館 総務委員会（第 169 回）@鉄鋼会館 806
- 14:45～ 経済産業省ヒアリング @経済産業省
- 16:15～ 定例記者会見 @鉄鋼会館 6F

(3) 市場委員会

- 1) 市場実態の的確な把握とZSK活動への反映（需要動向等）
- 2) ZSK景況感アンケートの実施（WEB回答の更なる促進）
- 3) 会議形式（リアル会議・WEB会議）を組み合わせ効率的な運営を図る。

【主な動き/報告済】

2025/ 6/11 15:00～	WEB 会議	市場委員会（第 205 回）
2025/ 9/10 15:00～	WEB 会議	市場委員会（第 206 回）
2025/12/10 15:00～	WEB 会議	市場委員会（第 207 回）
2026/ 3/11 15:00～	WEB 会議	市場委員会（第 208 回）

【主な動き/今回報告】

（予定）2026/ 6/10 15:00～ WEB 会議 市場委員会（第 209 回）

(4) 技術委員会

- 1) 職場改善に資するイベント企画運営（技術セミナー・セッサタクマ会等）
- 2) 組合員に有用な技術・ツール等の紹介・勉強会の企画検討
- 3) 技術委員会社間の現場交流会企画（技術委員会の持ち回り開催）
- 4) 日本溶接協会からの要請への対応（必要に応じて）

【主な動き/報告済】

2025/7/4 10:30～	3M ジャパン見学会（最新研磨材体験）
2025/9/1 11:00～	2025 年度第 1 回技術委員会 @zoom
2025/10/6 14:00～	2025 年度第 2 回技術委員会 @JFE 鋼材東京事業所
2026/1/26 13:00～	職場改善発表大会 @伊藤忠丸紅鉄鋼本社

【主な動き/今回報告】

(5) 事業委員会

- 1) ZSKにおける事業全般の検討及び支援を行う。
- 2) ZSK創立50周年事業の検討・準備・企画
- 3) 企画青年部会の支援
- 4) 企画青年部会：全国青年交流会の企画運営

【主な動き/報告済】

2025/5/27 15:00～	企画青年部会（第 3 回）/役員体制・今期活動確認
2025/6/13 13:30～	事業委員会（第 4 回）/創立 50 周年記念事業検討
2025/6/13 15:30～	企画青年部会合流合同会議/全国青年交流会企画
2025/8/21 13:30～	事業委員会（第 5 回）/創立 50 周年記念事業検討
2025/10/2 13:00～	事業委員会（第 6 回）/創立 50 周年記念事業検討
2025/10/2 15:30～	全国青年交流会（第 5 回鐵人フォーラム）@北海道
2025/11/4 11:00～	創立 50 周年記念事業会場現地調査

2025/11/27 14:00～ 事業委員会（第7回）/創立50周年記念事業検討

【主な動き/今回報告】

2026/2/25 15:00～ 事業委員会（第8回）/創立50周年記念事業の進捗確認
（予定）2026/4/15 12:00～ 事業委員会（第9回）/創立50周年記念事業の進捗確認

(6) 安全衛生委員会

- 1) 災害統計調査と実績共有化
- 2) 災害事例の収集と共有化

【主な動き/報告済】

2025/4/14 2024年度災害統計の集計作業開始
2025/9/8 2024年度災害統計・災害事例発表（統計協力会社への報告）
2025/10/31 2024年度災害統計のHP掲載、機関誌10月号掲載

【主な動き/今回報告】

(7) その他

- 1) 本部支部懇話会等を通じて支部組合員との交流を促進し、各支部の特徴に合わせた活動活性化を支援する。
- 2) 積極的なWEB活用により、会議・会合・研修・教育等の充実（参加機会の拡大等）を図り、組合活動の更なる活性化に繋げる。
- 3) 全国支部長・委員長会議は、8支部・6委員会の連携と活動活性化（活動実績や方針の共有化等）を目的に開催する。（鉄鋼流通団体賀詞交歓会と同日開催を基本）

【主な動き/報告済】

2025/6 関西支部（大阪支部・神姫支部統合）発足に対するHP及び名簿の変更
2025/10/22 理事会（第127回）2025年度中間決算報告及び補正予算審議
2026/1/9 全国支部長委員長会議 本年度事業報告と支部状況確認

【主な動き/今回報告】

（予定）2026/4 九州支部総会（4/3 @武雄）、東海支部総会（4/10@岐阜）、
関西支部総会（4/17@京都）、東京支部総会（4/20 @鉄鋼会館）
（予定）2026/4/15 理事会（第128回） 通常総会議案審議

（予定）2026/5/29 通常総会（第51期）
創立50周年記念パーティー

ZSK景況感アンケート（2026年3月） 集計結果

今回（2026年3月）に実施した景況感アンケート結果

1. アンケート実施時期 2026年3月
2. 集計結果（全国）

10-12月の状況と足元（1-3月）の景況感

回答	回答数	回答比率
A 良くなった	3	3%
B 若干良くなった	18	16%
C 同レベル	52	47%
D 若干悪くなった	20	18%
E 悪くなった	18	16%

景況感指数	43
-------	----

足元の景況感 昨年同期と比べて

回答	回答数	回答比率
A 良くなった	3	3%
B 若干良くなった	17	15%
C 同レベル	40	36%
D 若干悪くなった	31	28%
E 悪くなった	20	18%

景況感指数	39
-------	----

4-6月の見通し

回答	回答数	回答比率
A 良くなる	0	0%
B 若干良くなる	30	27%
C 同レベル	60	54%
D 若干悪くなる	16	14%
E 悪くなる	5	5%

景況感指数	51
-------	----

切断量 <鋼板流通調査> [千トン]

1月単月

景況感指数	107
-------	-----

過去の景況感

2025年度	2024年度	2023年度	2022年度
--------	--------	--------	--------

景況感（足元 対 前四半期）

2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	4-6	
47	39	37	32	39	35	32	30	47	45	44	37	53	50	48	

景況感（足元 対 昨年同期）

2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	4-6	
36	33	27	26	23	23	24	29	36	36	36	40	53	50	51	

次の四半期の見通し

2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
1-3	10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	4-6	1-3	10-12	7-9	
51	44	43	43	41	42	44	44	44	44	50	53	50	53	53	

切断量3ヶ月平均 <鋼板流通調査> [千トン]

2025年度				2024年度				2023年度				2022年度			
10-12 3Q	7-9 2Q	4-6 1Q	1-3 4Q	10-12 3Q	7-9 2Q	4-6 1Q	1-3 4Q	10-12 3Q	7-9 2Q	4-6 1Q	1-3 4Q	10-12 3Q	7-9 2Q	4-6 1Q	
110	114	108	105	113	107	114	117	123	122	127	125	135	129	128	
111				110				122				129			

3. ZSK景況感アンケート回収状況

支部	組合員数	回答社数	支部回収率
C.東京支部	63	47	75%
E.東海支部	34	17	50%
H.九州支部	20	16	80%
F.関西支部	24	15	63%
A.北海道支部	5	4	80%
G.中国支部	4	4	100%
B.東北支部	5	4	80%
D.新潟支部	4	4	100%
全国	159	111	70%

※景況感指数： 景況感を次の計算式で数値化
 回答率A*100 + 回答率B*75 回答率C*50 回答率D*25

ZSK景況感アンケート（2026年3月）/支別集計表

(回答社数降順)

支店	10-12月の状況と足元（1-3月）の景況感					単位[社]	総計
	A.良くなった	B.若干良くなった	C.同レベル	D.若干悪くなった	E.悪くなった		
C.東京支店	1	9	23	10	4	47	
E.東海支店		2	9	4	2	17	
H.九州支店			6	2	8	16	
F.関西支店	1	3	7	1	3	15	
G.中国支店		1	1	1	1	4	
A.北海道支店	1	1	2	1		4	
B.東北支店		1	2	1		4	
D.新潟支店		1	2	1		4	
総計(全国)	3	18	52	20	18	111	
		21			38		
		19%		47%	34%		

支店	回答比率					景況感指数
	A.良くなった	B.若干良くなった	C.同レベル	D.若干悪くなった	E.悪くなった	
C.東京支店	2%	19%	49%	21%	9%	46
E.東海支店		12%	53%	24%	12%	41
H.九州支店			38%	13%	50%	22
F.関西支店	7%	20%	47%	7%	20%	47
G.中国支店	25%	25%	25%	25%	25%	38
A.北海道支店	25%	25%	50%	25%		69
B.東北支店	25%	25%	50%	25%		50
D.新潟支店	25%	25%	50%	25%		50
総計(全国)	3%	16%	47%	18%	16%	43

支店	足元の景況感 昨年同期と比べて					単位[社]	総計
	A.良くなった	B.若干良くなった	C.同レベル	D.若干悪くなった	E.悪くなった		
C.東京支店		10	20	11	6	47	
E.東海支店		1	5	9	2	17	
H.九州支店		2	5	4	5	16	
F.関西支店	3	1	5	4	2	15	
G.中国支店		1	1	2	1	4	
A.北海道支店		2	1	1	1	4	
B.東北支店			3	1	1	4	
D.新潟支店			1	1	2	4	
総計(全国)	3	17	40	31	20	111	
		20			51		
		18%		36%	46%		

支店	回答比率					景況感指数
	A.良くなった	B.若干良くなった	C.同レベル	D.若干悪くなった	E.悪くなった	
C.東京支店		21%	43%	23%	13%	43
E.東海支店		6%	29%	53%	12%	32
H.九州支店		13%	31%	25%	31%	31
F.関西支店	20%	7%	33%	27%	13%	48
G.中国支店	25%	25%	25%	50%	25%	31
A.北海道支店	50%	50%	25%		25%	50
B.東北支店	75%				25%	38
D.新潟支店	25%	25%	25%	25%	50%	19
総計(全国)	3%	15%	36%	28%	18%	39

支店	4-6月の景況感					単位[社]	総計
	A.良くなる	B.若干良くなる	C.同レベル	D.若干悪くなる	E.悪くなる		
C.東京支店		8	30	7	2	47	
E.東海支店		7	7	3		17	
H.九州支店		4	9	2	1	16	
F.関西支店		3	10	1	1	15	
G.中国支店		3	1	1		4	
A.北海道支店		1	3	1		4	
B.東北支店		2	1	1		4	
D.新潟支店		2	1	1	1	4	
総計(全国)	0	30	60	16	5	111	
		30			21		
		27%		54%	19%		

支店	回答比率					景況感指数
	A.良くなる	B.若干良くなる	C.同レベル	D.若干悪くなる	E.悪くなる	
C.東京支店		17%	64%	15%	4%	48
E.東海支店		41%	41%	18%		56
H.九州支店		25%	56%	13%	6%	50
F.関西支店		20%	67%	7%	7%	50
G.中国支店		75%		25%	0%	63
A.北海道支店		25%	75%	25%		56
B.東北支店		50%	25%	25%		56
D.新潟支店	0%	27%	54%	14%	5%	44
総計(全国)						51

ZSK景況感アンケート（2026年3月）/需要分野別集計表

10-12月の状況と足元（1-3月）の景況感						
需要分野	A.良くなった	B.若干良くなった	C.同レベル	D.若干悪くなった	E.悪くなった	単位[社]
A. 建築	2	7	20	8	7	44
E. 店売り		4	13	6	3	26
D. 産業機械		2	8	2	5	17
C. 建設機械		4	2	1	1	8
H. 船舶/自動車/その他		1	5	2	1	8
B. 橋梁		1	3	1	1	4
G. 重電			3			3
F. 土木			1			1
総計(全国)	3	18	52	20	18	111
	21				38	
	19%		47%		34%	

回答比率					
A.良くなった	B.若干良くなった	C.同レベル	D.若干悪くなった	E.悪くなった	景況感指数
5%	16%	45%	18%	16%	44
	15%	50%	23%	12%	42
	12%	47%	12%	29%	35
	50%	25%	13%	13%	53
	25%	63%	25%	13%	38
		100%	25%	25%	50
		100%			50
	3%	16%	47%	18%	43

足元の景況感 昨年同期と比べて						
需要分野	A.良くなった	B.若干良くなった	C.同レベル	D.若干悪くなった	E.悪くなった	単位[社]
A. 建築	2	7	16	9	10	44
E. 店売り		4	13	6	3	26
D. 産業機械		3	3	9	5	17
C. 建設機械	1	4	1	1	1	8
H. 船舶/自動車/その他		1	3	3	1	8
B. 橋梁		1	1	2		4
G. 重電			3			3
F. 土木				1		1
総計(全国)	3	17	40	31	20	111
	20				51	
	18%		36%		46%	

回答比率					
A.良くなった	B.若干良くなった	C.同レベル	D.若干悪くなった	E.悪くなった	景況感指数
5%	16%	36%	20%	23%	40
	15%	50%	23%	12%	42
		18%	53%	29%	22
13%	50%	13%	13%	13%	59
	13%	38%	38%	13%	38
	25%	25%	50%		44
		100%	100%		50
					25
	3%	15%	36%	28%	39

1-3月の景況感						
需要分野	A.良くなる	B.若干良くなる	C.同レベル	D.若干悪くなる	E.悪くなる	単位[社]
A. 建築		13	20	9	2	44
E. 店売り	8		15	2	1	26
D. 産業機械	3	3	12	1	1	17
C. 建設機械	3	3	5			8
B. 橋梁	3		3	2		8
H. 船舶/自動車/その他			2	1	1	4
G. 重電			3			3
F. 土木				1		1
総計(全国)	0	30	60	16	5	111
	30				21	
	27%		54%		19%	

回答比率					
A.良くなる	B.若干良くなる	C.同レベル	D.若干悪くなる	E.悪くなる	景況感指数
0%	30%	45%	20%	5%	50
	31%	58%	8%	4%	54
	18%	71%	6%	6%	50
	38%	63%	25%	13%	59
	38%	38%	25%	25%	53
		50%	25%	25%	31
		100%	100%		50
					25
	0%	27%	54%	14%	51

ZSK景況感アンケート（2026年3月）/分野別コメント

10-12月の状況と足元（1-3月）の景況感を比べて

状況	需要分野	支部	No	コメント
A. 良くなった	A. 建築	A. 北海道支部	1	全体件数は相変わらず少ないが、遅れていた大型案件が複数発注となった
A. 良くなった	B. 橋梁	C. 東京支部	2	4Qの数量増は一時的要因による
B. 若干良くなった	A. 建築	A. 北海道支部	3	着先の施工の案件に対する納入が増えたもの
B. 若干良くなった	A. 建築	B. 東北支部	4	首都圏の大型物件が進んでいるため
B. 若干良くなった	A. 建築	D. 新潟支部	5	予定案件が動き始めた
B. 若干良くなった	A. 建築	E. 東海支部	6	建築案件の予定が遅れていたものが動き始めた
B. 若干良くなった	B. 橋梁	F. 関西支部	7	10-12月の状況が相当悪かったのですが、足元も低調ではあるが、3Qより少し改善された。
B. 若干良くなった	C. 建設機械	C. 東京支部	8	建機メーカーの販売促進による増産。在庫過多による急な減産が懸念。
B. 若干良くなった	C. 建設機械	F. 関西支部	9	メインのお客様の販売が好調です。
B. 若干良くなった	D. 産業機械	E. 東海支部	10	まとまった物件確保から若干増加したが、日々の荷動きは依然低調。
B. 若干良くなった	E. 店売り	C. 東京支部	11	若干纏まった物件が動き始めた
B. 若干良くなった	E. 店売り	C. 東京支部	12	年末が底だったと感じます。引き合いも若干増えている感です。
C. 同レベル	A. 建築	A. 北海道支部	13	少ない物量ながら、受注は買えていると思います。
C. 同レベル	A. 建築	B. 東北支部	14	相変わらず悪い
C. 同レベル	A. 建築	C. 東京支部	15	足元は大型物件の一時的な明細集中がある
C. 同レベル	A. 建築	E. 東海支部	16	低位安定
C. 同レベル	D. 産業機械	E. 東海支部	17	土木、射出成形機などで数量増加するもフォークリフトは数量減
C. 同レベル	E. 店売り	C. 東京支部	18	コイルカット鋼板(黒皮) 販売価格の値下げが止まり底値となる。
C. 同レベル	E. 店売り	C. 東京支部	19	需要環境に改善の兆しあまり見えず
C. 同レベル	G. 重電	C. 東京支部	20	大きな変化は感じられない。
C. 同レベル	※船舶/自動車/その他	C. 東京支部	21	主力トラック、建機関連は現時点では大きな変化なし。
D. 若干悪くなった	A. 建築	B. 東北支部	22	例年、冬場は稼働が悪くなるし、受注も減っている。
D. 若干悪くなった	A. 建築	C. 東京支部	23	基本的にはかなり低調な状況は変わりません。
D. 若干悪くなった	A. 建築	D. 新潟支部	24	予定案件の遅れが目立ち、地域の建築案件が少ない
D. 若干悪くなった	A. 建築	E. 東海支部	25	景況感と同レベルでも、相場が悪くなった。
D. 若干悪くなった	A. 建築	H. 九州支部	26	切板の受注量が減少している
D. 若干悪くなった	B. 橋梁	E. 東海支部	27	引き継ぎ低位構速い。
D. 若干悪くなった	E. 店売り	C. 東京支部	28	年明け以降も荷動きが悪く低調に推移している。
D. 若干悪くなった	※船舶/自動車/その他	G. 中国支部	29	ミルメーカーからの材料遅れや需要家から出図遅れにより計画通りに稼働が進まない
E. 悪くなった	A. 建築	C. 東京支部	30	これからさらに悪くなっていく
E. 悪くなった	A. 建築	C. 東京支部	31	年が明けてもう一段落ち込んでいる
E. 悪くなった	A. 建築	E. 東海支部	32	もともと加工低位であったが、1月からもう一段下がった。
E. 悪くなった	A. 建築	H. 九州支部	33	量も市況も悪化
E. 悪くなった	B. 橋梁	H. 九州支部	34	客先の橋梁入札受注物件がなく悪くなった。
E. 悪くなった	D. 産業機械	E. 東海支部	35	全体感の荷の動きが更に悪くなっている。
E. 悪くなった	D. 産業機械	H. 九州支部	36	どの業種も悪い
E. 悪くなった	D. 産業機械	H. 九州支部	37	年明け急激に減少
E. 悪くなった	E. 店売り	F. 関西支部	38	11月より右肩下がり

足元の景況感。昨年同期と比べて

状況	需要分野	支部	No	コメント
A. 良くなった	A. 建築	F. 関西支部	1	定時稼働から残業体制に變化
A. 良くなった	C. 建設機械	F. 関西支部	2	昨年同時期は生産台数が少なかったです。
B. 若干良くなった	A. 建築	A. 北海道支部	3	物量自体は少ないものの、昨年同期と比べると良くなっておりです。
B. 若干良くなった	A. 建築	A. 東京支部	4	足元は大型物件の一時的な明細集中がある
B. 若干良くなった	B. 橋梁	H. 九州支部	5	稼働率は上昇したが、収益は副資材の高騰等厳しさが増す傾向にある。
B. 若干良くなった	C. 建設機械	C. 東京支部	6	4Qの数量増は一時的要因による
B. 若干良くなった	C. 建設機械	C. 東京支部	7	建材スポットによる微増。継続ではないが今後は不安が強い。
B. 若干良くなった	<small>中/船舶/自動車/その他</small>	F. 関西支部	8	造船用ビルトアップロダクション生産量が昨年同期比で一割強増加
C. 同レベル	A. 建築	B. 東北支部	9	年間を通じた数量を見ると差が無い
C. 同レベル	A. 建築	B. 東北支部	10	良くなる兆しが見えない
C. 同レベル	A. 建築	C. 東京支部	11	昨年と変わらない低調なレベルです。
C. 同レベル	A. 建築	D. 新潟支部	12	昨年と同じく物件が少ない
C. 同レベル	A. 建築	E. 東海支部	13	但し引き合いは微増
C. 同レベル	E. 店売り	C. 東京支部	14	景況感と同レベルだが、長らく続いていた販売価格のジリ安傾向が止まり、少しづつ収益が改善している。
C. 同レベル	E. 店売り	C. 東京支部	15	需要環境に改善の兆しあまり見えず
C. 同レベル	<small>中/船舶/自動車/その他</small>	C. 東京支部	16	メインのトラックメーカーは昨年同期微増で推移中。
D. 若干悪くなった	A. 建築	E. 東海支部	17	物量が少なく波が細かい（昨年にくらべ）でも求められる足が早いという状況は止まりつつあります。昨年はもう少し物量が多かったように思います。
D. 若干悪くなった	B. 橋梁	E. 東海支部	18	昨年と比較しても今年の方が悪い。
D. 若干悪くなった	B. 橋梁	H. 九州支部	19	橋梁物件がなく悪くなったがプラント関係の案件が増えたが昨年同時期には及ばなかった。
D. 若干悪くなった	D. 産業機械	E. 東海支部	20	フォークリフトの生産台数減が響く
D. 若干悪くなった	D. 産業機械	E. 東海支部	21	多少あった建築需要が皆無となりました。
D. 若干悪くなった	D. 産業機械	E. 東海支部	22	低位横ばい。どこも仕事少なく競争激化。
D. 若干悪くなった	E. 店売り	C. 東京支部	23	昨年度と比べて数量は増えたが収益は減。価格が下がりがりすぎと思います。
D. 若干悪くなった	E. 店売り	C. 東京支部	24	実需不振により荷動きが低調で価格もジリ安傾向が止まらず
E. 悪くなった	A. 建築	A. 北海道支部	25	営業力不足です
E. 悪くなった	A. 建築	B. 東北支部	26	建築物件がほとんど無しのため、切配受注が落ち込んでいる。
E. 悪くなった	A. 建築	C. 東京支部	27	これからさらに悪くなっていく
E. 悪くなった	A. 建築	C. 東京支部	28	短納期・小ロットだけは飛び込んでくるが、まったく数字にならない。
E. 悪くなった	A. 建築	D. 新潟支部	29	建築案件の減少
E. 悪くなった	A. 建築	D. 新潟支部	30	受注の数、内容の重量共に低下している
E. 悪くなった	A. 建築	H. 九州支部	31	量も市況も悪化
E. 悪くなった	D. 産業機械	E. 東海支部	32	全体感の荷の動きが更に悪くなっている。
E. 悪くなった	D. 産業機械	H. 九州支部	33	昨年を下回る動き
E. 悪くなった	E. 店売り	F. 関西支部	34	土木物件も遅れ、建設機械も半減、店売りも悪く、良い分野が無い。

4-6月の見通しについて

状況	需要分野	支部	No	コメント
B.若干良くなる	A.建築	B.東北支部	1	1~3月からみると、4月以降は物件もみえてきているので、若干は良くなる予想。
B.若干良くなる	A.建築	D.新潟支部	2	首都圏案件が予定通り出件されれば良くなる見通し
B.若干良くなる	A.建築	D.新潟支部	3	他の鋼材の予定物件が始まれば、付随して鋼板の上向く可能性がある
B.若干良くなる	A.建築	E.東海支部	4	2026上期は山積み低いが2026下期物件が前倒し加工できることを期待
B.若干良くなる	A.建築	E.東海支部	5	小物ながら見積が決まってきた。
B.若干良くなる	A.建築	G.中国支部	6	工期が伸びた大型物件が動き出す
B.若干良くなる	A.建築	H.九州支部	7	徐々にはあるが山積みが増加傾向
B.若干良くなる	C.建設機械	C.東京支部	8	建機について車種によってバラツキはあるものプラス要因が強い。建機は引き合いが少ない為若干の増減というレベル。
B.若干良くなる	D.産業機械	E.東海支部	9	フォークリフトの米年度計画は今年度に対し7%程度増加の計画となっているので多少期待したい。
B.若干良くなる	D.産業機械	E.東海支部	10	生産計画は若干良くなる計画にはなっているが、計画通りになるのには不透明。
B.若干良くなる	D.産業機械	H.九州支部	11	季節ものの受注期待
B.若干良くなる	E.店売り	C.東京支部	12	ここに来て某メーカーも値上げの要理気師格転嫁出来る事に期待している。
B.若干良くなる	E.店売り	C.東京支部	13	決まった物件はまだ動き始めそうな案件がいくつか
B.若干良くなる	E.店売り	C.東京支部	14	店売り商店なので見通し立ちません。よって期待を込めて「若干よくなる」です。
B.若干良くなる	E.店売り	C.東京支部	15	ロジは同水準も鋼構造物案件が山高に推移
C.同レベル	A.建築	A.北海道支部	16	札幌圏は多少良いが、北海道内全体感は案件も少なく非常に低水準
C.同レベル	A.建築	A.北海道支部	17	予定物件が順調に動けば昨年と変わらない状態かと思えます。
C.同レベル	A.建築	B.東北支部	18	この状態がしばらく続く
C.同レベル	A.建築	C.東京支部	19	需要の盛り上がりには欠ける状況が続く。
C.同レベル	A.建築	C.東京支部	20	足元も悪いが先々の案件も聞こえてこない。悪いまま横ばい見込み。
C.同レベル	A.建築	E.東海支部	21	26年度上期は足元と変わらないレベルで推移する見通し。
C.同レベル	A.建築	E.東海支部	22	やや上向き傾向はあるが地元案件なく、都心案件頼みのところが強い。
C.同レベル	A.建築	E.東海支部	23	延びた物件等、動きそうなので昨年同様の動きになると思えます。
C.同レベル	A.建築	H.九州支部	24	店売り主体の中小案件の動きが悪く、機種によってはアイドルが発生する。
C.同レベル	A.建築	H.九州支部	25	良くなる材料がない
C.同レベル	B.構築	H.九州支部	26	橋梁、プラントの案件が若干増えてきているが量が望めない。
C.同レベル	C.建設機械	F.関西支部	27	上期は同レベルの計画が提示されています。
C.同レベル	D.産業機械	E.東海支部	28	低位横ばいで推移する見立てです。
C.同レベル	E.店売り	C.東京支部	29	高炉、電炉メーカーの紐付き、店売り販売価格動向を注視して販売価格の値戻しを進める。
C.同レベル	E.店売り	F.関西支部	30	25年度を底に横ばいが継続すると予測しています。
C.同レベル	H.船舶/自動車/その他	C.東京支部	31	ユーザとのヒアリング結果は横ばいしないし微増となっている。
D.若干悪くなる	A.建築	B.東北支部	32	6月で大型物件が一段落し、7月以降は非常に厳しい状況となる見込み
D.若干悪くなる	A.建築	C.東京支部	33	4月、国の新年度に入り4月5月は鋼材流通の動きが鈍くなり、さらに生産量落ち込む可能性がある
D.若干悪くなる	A.建築	C.東京支部	34	需要の回復はまだ先の見込み
D.若干悪くなる	A.建築	D.新潟支部	35	先々の案件があまり厚くない
D.若干悪くなる	B.構築	E.東海支部	36	期待感なし。
D.若干悪くなる	D.産業機械	C.東京支部	37	先の良い話も聞こえてこず、不透明感が強い。
D.若干悪くなる	E.店売り	C.東京支部	38	実需が無く荷動きが悪い中で回復の見通しが全く立たない状況
D.若干悪くなる	H.船舶/自動車/その他	G.中国支部	39	プロジェクト物件が希薄で先々の数量が積れていない
E.悪くなる	A.建築	C.東京支部	40	これからさらに悪くなっていく
E.悪くなる	B.構築	C.東京支部	41	新設橋梁の出件は低調
E.悪くなる	E.店売り	F.関西支部	42	足許良い話が見当たらない。

4. 新規賛助会員のご紹介

2026年4月1日より、賛助会員（設備・システム）として新たにご入会頂きました会社様をご紹介いたします。

株式会社ボンドバンド（賛助会員）

2026年4月1日 入会

住 所 東京都台東区浅草橋3-32-6 HOKI BLDG 7F

代表者 代表取締役 森岡 徹

ホームページ <https://www.bondband.jp>

※次頁にご案内パンフレットを掲載致します。

入会にあたってのご挨拶

株式会社ボンドバンド

この度、賛助会員として入会させていただくこととなりました株式会社ボンドバンドでございます。本入会に際し、社員一同を代表いたしまして、心より御礼申し上げます。

当社は、製造業・鉄鋼加工業をはじめとする現場密着型の業務領域において、販売管理・生産管理・原価管理・工程管理を中心とした基幹システムの開発および導入支援を行っております。

特に、シェアリング業界をはじめとする鋼材加工分野においては、受発注から在庫・加工・出荷までを一元管理するソリューションの提供を通じて、業務効率の向上とデータの可視化・高度化に取り組んでまいりました。

近年、製造業を取り巻く環境は大きく変化しており、人手不足への対応、生産性向上、トレーサビリティ強化に加え、DX（デジタルトランスフォーメーション）およびGX（グリーントランスフォーメーション）への対応が重要な経営課題となっております。

当社では、クラウド技術やAIの活用、データ連携の高度化を通じて業務のデジタル化と最適化を推進するとともに、ペーパーレス化やエネルギー利用の最適化などによる環境負荷低減にも貢献してまいります。また、製造履歴の可視化や品質保証を支えるトレーサビリティシステムの開発にも注力しております。

さらに、単なるシステム提供にとどまらず、業務プロセスの見直しや運用設計を含めたトータルなご提案により、お客様の持続的な成長と競争力強化に貢献できる企業でありたいと考えております。

今後は、本会での活動を通じて、業界の皆様との連携を深め、より実践的かつ価値の高いソリューションの創出に努めてまいりますとともに、業界全体の発展に微力ながら貢献してまいりたいと存じます。

何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社ボンドバンド 代表取締役 森岡 徹

匠×AI.

鉄を、未来へ送る。

ポンドバンドは、シェアリング業の匠の技を、AIとクラウドで利益につなげるシステム開発会社です。フルオーダーからパッケージまで対応し、過剰なコストを抑えた最適なシステムを構築します。

ポンドバンドの特徴

シェアリング業向け業務基盤「SMART-BB」

「SMART-BB」は必要な機能だけを選択して構築できる業務基盤です。販売・在庫・トレーサビリティ管理に加え、AI-OCRによるミルシートのデータ化、簡易ネ스팅図の出力など、必要な機能を選んで追加できます。また、クラウドにより、初期費用や管理コストを抑えつつ、サーバの入替なしで柔軟に拡張可能です。

AIによる業務効率化

AI-OCRによりミルシートの読み取りとデータ化を行い、検索や業務で活用しやすい形に整理します。また、AI自動庫記、AIチャットボットなど複数のAIを活用し、入力・確認・対応・判断といった業務全体を効率化します。

現場理解に基づくシステム開発

銀行・物流・小売など多様な業界経験を持つエンジニアが在籍しています。経営・事務・営業・現場と直接会話を行い、業務を理解した上でシステムを設計・開発します。導入後もエンジニアが直接対応し、最短で問題を解決します。

ポンドバンドの実績

- ☑ システムの老朽化やサポート切れによるシステム入替
- ☑ システム入替により、受発注業務1/2や売上請求業務2/3に短縮(お客様の声)
- ☑ 現場の在庫状況の即時反映、棚卸作業の省力化を実現
- ☑ AI-OCRにより、登録・検索作業の効率化を実現しています。

お気軽に
ご相談ください



無料相談・提案書作成のご案内

株式会社ポンドバンドでは、業務システムの導入に関するお悩みやご要望をお気軽にご相談いただけます。お客様に最適なシステムやソリューションを提供するため、無料でのご相談を承っております。シェアリング業の業務特性を踏まえた最適なシステム構成や運用イメージのご提案まで、無料で対応いたします。ぜひ一度、ご相談ください。

SMART-BB シェアリング業向け業務基盤

クラウドで管理不要/柔軟拡張



必要な機能だけ選択できる!

既存のオンプレ基幹システム

機能が固定 自社管理 拡張しづらい



株式会社ポンドバンド

〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-32-6 HOKIビル 7F
TEL: 03-5809-1316 Mail: info@bondband.jp

<https://www.bondband.jp/>

株式会社ポンドバンド 検索

会社HP



電話



LINE



しぶめし ～食の駅伝～ (#011)

鶴岡市／木村屋 『古鏡』と『マロン』

皆さん、こんにちは。東北支部・庄内シャーリングの池田です。

東北地区からは初の発信です。私の地元山形県は食に対する思いが強く、2か所の空の玄関の愛称を「おいしい庄内空港」、「おいしい山形空港」にしてしまうようなところです。

そんなところから紹介させていただくのは、鶴岡市にある「木村屋」さんです。この屋号は明治20年に山形県初のパン屋として鶴岡市に創業した際、初代民吉氏が「酒種あんぱん」で有名な東京銀座木村家で修業し、暖簾分けを許されたことに由来しています。

木村屋

〒997-0028 山形県鶴岡市山王町 9-25

フリーダイヤル 0120-368-222

URL <https://kimuraya.co.jp>

私のオススメは、出羽三山のひとつである羽黒山から出土された古鏡をかたどった「古鏡」というお菓子で、創業以来こだわり続けた特製餡に求肥もちを入れたものです。



創業以来積み重ねてきた製法でふっくらと炊き上げられた風味豊かで上品な味わいのつぶ餡の中に求肥もちが入っており、表面は「さっくり」、中は「しっとりやわらか」。シンプルだからこそ引き立つ素材自体のすっきりとした甘さは、お茶うけには抜群です。子供のころから変わらぬ私の好物の一つです。

このほか、「マロン」という、風味豊かな白餡と一粒の栗をふっくらやさしいパイで包んだ和洋折衷の焼き菓子もおススメです。私は紅茶と一緒に頬張るのが好きです。うちの倅もこれが好きで、テーブルに出しておくといつの間にかなくなります。



他にもおいしいお菓子が多く、店舗以外にネット通販ももちろん可能です。

次のバトンは、新潟支部の多村支部長にお渡しします。よろしくお願いいたします。

6. 組合員消息

入会

株式会社 ボンドバンド（賛助会員） 2026年4月1日 入会
住 所 東京都台東区浅草橋3丁目32番6号 HOKI BLDG.7F
代表者 代表取締役 森岡 徹

平和鋼材 株式会社（関西支部） 2026年4月1日 入会
住 所 大阪府東大阪市加納4丁目12番33号
代表者 代表取締役 藤戸 達也

退会

中国シャーリング 株式会社（中国支部） 2026年3月31日 退会
住 所 広島県安芸郡坂町植田1丁目4番1号
代表者 代表取締役社長 竹本 元和
退会理由 諸般の事情により

F・ヒロタキ 株式会社（東京支部） 2026年3月31日 退会
住 所 千葉県白井市平塚2726
代表者 代表取締役社長 熊谷 賢士
退会理由 会社統合の為

住所変更

金森興業 株式会社（東京支部）
金森興業株式会社は、住所が下記の通り変更となった。
新住所: 東京都江東区亀戸2丁目23番11号 KK-TOWER
※郵便番号・電話番号・FAX番号に変更無し

役員交代

豊鋼材工業 株式会社（九州支部）
4月1日をもって伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社鋼材第一本部長代行兼総括室長から
代表取締役社長に就任した。
代表取締役社長 平澤 一介

なお、前代表取締役社長 牧内 英樹は4月1日をもって伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社
鋼材第一本部長代行兼総括室長へ就任した。

役員交代

玉造 株式会社（北海道支部）

3月24日開催の定時株主総会ならびに取締役会において役員および執行役員が選任され就任した。

代表取締役社長	村上 孝一郎
取締役副社長	高嶋 伸二
常務取締役 経理・総務統括	桜庭 秀晃
常務取締役 製造統括	辻村 真喜（昇任）
取締役 営業統括	松井 陽一良（新任）
常務執行役員 釧路工場長	下重 博由（昇任）
執行役員 鉄鋼事業部長	森田 大介（新任）

なお、取締役 畑中 巨斌は退任した。

以上

zsk 鋼板流通調査

(2026年2月R2)

※暦年・年度推移の月末在庫は最終月の在庫 (単位:ト)

	受入	成品切板 A	未切断鋼板 B	出荷計 A+B	月末在庫※	賃加工 C	切断量 A+C
暦年推移	2016年	1,970,109	1,429,156	520,849	1,950,005	381,003	1,709,748
	2017年	2,031,642	1,472,558	551,573	2,024,131	388,514	1,741,280
	2018年	2,092,515	1,571,732	528,578	2,100,310	380,719	1,804,432
	2019年	2,065,877	1,488,734	518,625	2,007,359	439,237	1,685,676
	2020年	1,617,047	1,266,274	439,138	1,705,412	350,872	1,401,424
	2021年	1,870,147	1,371,712	469,343	1,841,055	379,964	1,499,408
	2022年	1,977,115	1,406,349	509,849	1,916,198	440,881	1,548,947
	2023年	1,739,445	1,357,980	459,675	1,817,655	362,671	1,489,553
	2024年	1,627,298	1,231,964	402,997	1,634,961	355,008	1,357,334
	2025年	1,572,009	1,173,740	417,120	1,590,860	336,157	1,285,801
年度推移	2020年度	1,624,770	1,252,311	436,079	1,688,390	350,531	1,378,581
	2021年度	1,950,255	1,388,858	483,828	1,872,686	428,100	1,518,341
	2022年度	1,901,446	1,408,368	505,983	1,914,351	415,195	1,549,573
	2023年度	1,733,317	1,333,544	442,366	1,775,910	372,602	1,463,713
	2024年度	1,571,838	1,197,994	411,424	1,609,418	335,022	1,324,593
月次推移	2024/9	126,657	99,063	34,850	133,913	377,250	108,668
	10月	139,338	108,553	32,823	141,376	375,212	118,649
	11月	122,180	100,365	33,048	133,413	363,979	111,337
	12月	116,426	95,558	29,839	125,397	355,008	109,205
	2025/1	130,513	91,829	39,798	131,627	353,894	101,379
	2月	121,154	95,236	34,745	129,981	345,067	106,432
	3月	124,751	97,319	37,477	134,796	335,022	109,121
	4月	134,559	96,975	34,146	131,121	338,460	105,788
	5月	145,541	97,916	33,885	131,801	352,200	105,282
	6月	136,271	101,945	36,036	137,981	350,490	113,023
	7月	140,207	104,337	37,709	142,046	348,651	113,973
	8月	114,860	87,253	28,711	115,964	347,547	93,116
	9月	128,024	98,738	34,736	133,474	342,097	108,448
	10月	136,737	105,782	34,712	140,494	338,340	115,451
	11月	130,953	98,027	32,422	130,449	338,844	106,186
	12月	128,439	98,383	32,743	131,126	336,157	107,602
	2026/1	135,387	97,882	30,773	128,655	342,889	107,001
2月	131,126	99,164	33,468	132,632	341,383	108,672	
前月差	▲ 4,261	1,282	2,695	3,977	▲ 1,506	389	1,671
前月比	96.9%	101.3%	108.8%	103.1%	99.6%	104.3%	101.6%
前年同月	121,154	95,236	34,745	129,981	345,067	11,196	106,432
前年同月比	108.2%	104.1%	96.3%	102.0%	98.9%	84.9%	102%

支部別集計(当月)	北海道	3,595	2,516	912	3,428	20,306	67	2,583
	東北	2,052	2,256	562	2,818	8,672	31	2,287
	東京	41,964	32,242	11,826	44,068	91,561	2,953	35,195
	新潟	2,337	1,569	432	2,001	8,191	50	1,619
	東海	15,846	13,632	3,448	17,080	47,966	439	14,071
	大阪	28,178	19,209	6,385	25,594	75,002	1,968	21,177
	神姫	21,757	15,727	6,086	21,813	26,427	617	16,344
	中国	5,536	4,191	1,230	5,421	17,886	1,758	5,949
	九州	9,861	7,822	2,587	10,409	45,372	1,625	9,447

組合員数161(149社12事業所)

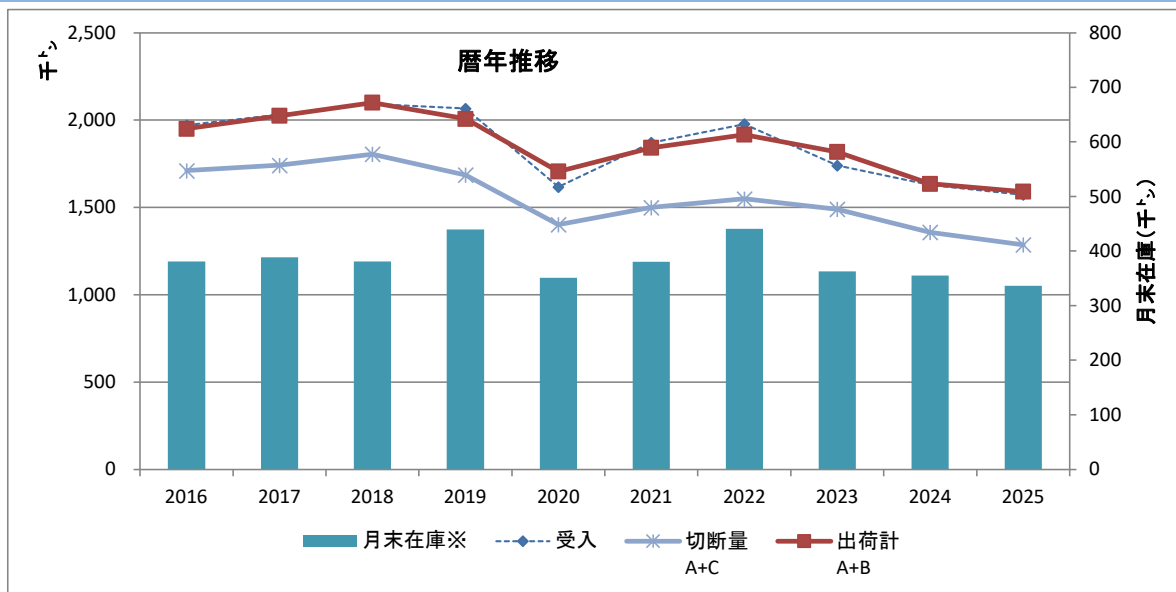
zsk 全国厚板シャリング工業組合

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館 6F

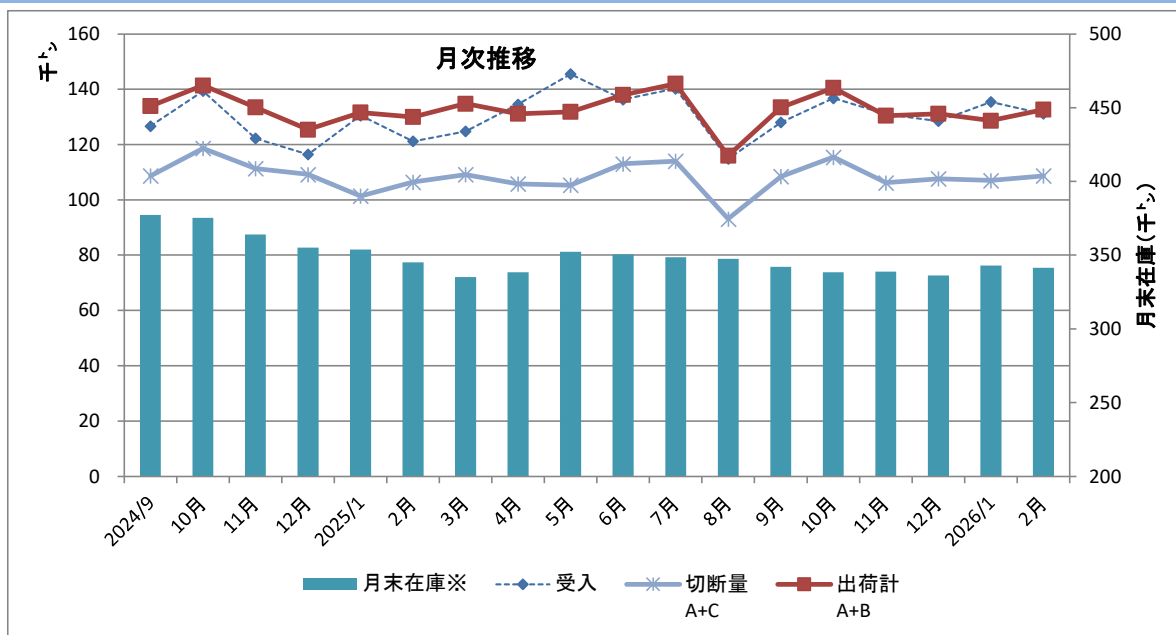
電話: 03-3669-0641 FAX: 03-3669-0658 URL: <https://www.zsk.tekkoo.jp/>

Version5

■ 暦年推移



■ 月次推移



■ 在庫推移

	全国	北海道	東北	東京	新潟	東海	大阪	神姫	中国	九州
9月	342,097	21,969	8,997	94,294	7,363	51,722	67,493	26,279	17,824	46,156
10月	338,340	21,588	8,878	93,889	7,520	51,272	67,278	26,362	17,215	44,338
11月	338,844	21,284	8,849	93,537	7,703	50,498	68,551	25,673	18,083	44,666
12月	336,157	20,427	8,978	93,140	7,993	50,183	67,779	25,362	18,172	44,123
2026/1月	342,889	20,139	9,438	93,665	7,855	49,200	72,418	26,483	17,771	45,920
2月	341,383	20,306	8,672	91,561	8,191	47,966	75,002	26,427	17,886	45,372

■ 在庫率推移

	全国	北海道	東北	東京	新潟	東海	大阪	神姫	中国	九州
9月	256.3%	581.0%	364.7%	214.5%	290.3%	298.5%	256.4%	126.7%	340.2%	416.2%
10月	240.8%	524.4%	340.2%	206.5%	271.2%	296.6%	227.5%	122.9%	300.5%	386.0%
11月	259.8%	475.0%	395.6%	217.7%	359.3%	303.6%	253.5%	126.9%	401.0%	437.3%
12月	256.4%	585.6%	356.4%	213.5%	399.8%	310.6%	245.8%	137.4%	326.1%	376.0%
2026/1月	266.5%	549.6%	425.3%	211.2%	375.1%	318.1%	266.8%	148.1%	348.8%	426.9%
2月	257.4%	592.4%	307.7%	207.8%	409.3%	280.8%	293.0%	121.2%	329.9%	435.9%

